

2025年7月10日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

当社所蔵「大同生命文書」が大阪市文化財に指定 大阪本社特別展示を期間限定で土・日曜日も開館(7/26～10/26)

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗、以下「当社」）は、当社が所蔵する江戸時代の豪商「加島屋」から当社に至るまでの歴史資料である「大同生命文書」（約2,500点／次頁参照）が、大阪市の文化財に指定されたことをお知らせします。企業の資料群が大阪市指定文化財となるのは、「朝日新聞社（大阪）収蔵資料」（朝日新聞社蔵）に次いで2例目となります。

「大同生命文書」は、当社の礎を築いた江戸時代の豪商・加島屋（かじまや）の堂島米市場や大名貸し等のビジネスに関する資料や当主・広岡家（久右衛門家、五兵衛家）の生活資料、大同生命の経営資料などの総称です。今般、これらが「江戸時代から近現代にかけての大阪市域における、豪商や企業の経済活動や文化活動等を伝える貴重な歴史資料」として、大阪市文化財に指定されました。これらの資料は大阪大学に寄託しており、うち一部を当社大阪本社の特別展示で公開中です。



当社大阪本社特別展示

当社では今回の指定を受けまして、平日のみ公開している大阪本社特別展示を、期間限定で土・日曜日も開館します（本年7月26日[土]～10月26日[日]／祝日を除く）。文化財の指定を記念した新たな企画展示も公開しますので、この機会に是非お越しください（別紙1参照）。

2025年は「加島屋」が創業したと伝わる1625（寛永2）年から400年の節目にあたります。当社では「加島屋400年」の取組みとして様々な事業を展開しており、本年10月には、北御堂ミュージアム（大阪市中心部）にて「大同生命文書」と、今回同じく大阪市の文化財に指定された「広岡久右衛門家関係史料」（大阪くらしの今昔館（大阪市北区）蔵）の浄土真宗に関する資料の公開を予定しています。今後もこうした事業を通じて創業の地・大阪の魅力の発信に努めてまいります。



加島屋400年ロゴ

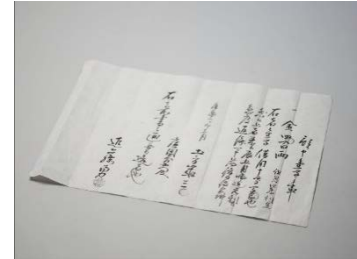
「加島屋400年」企画では、上記企画展示のほか、シンポジウムや、大同生命文書のデジタルアーカイブ公開など、多くのイベントや情報を紹介しております。詳細は「加島屋400年」特設サイト（右記2次元コード）からご覧ください。



特設サイト

＜「大同生命文書」概要＞

所在地	大阪市西区江戸堀1丁目2番1号 大同生命保険株式会社大阪本社
点数	2,571点（附66点）
内容	・ 当社の礎を築いた豪商・加島屋のビジネス「堂島米市場」や「大名貸し」に関する書類 ・ 加島屋の当主を代々務めた広岡久右衛門家、分家である広岡五兵衛家のくらしや信仰、住まい等の資料 ・ 広岡浅子（当社創業者の一人）など、明治時代以降の広岡家経営資料 ・ 大同生命の創業経緯や、創業後の株主総会議事録等の経営資料 ※その他「大同生命文書」の詳細は、2013年に公開しました全体概要の発表資料（下記URL）をご覧ください。 https://www.daido-life.co.jp/knowledge/research/



大同生命文書のひとつ
「新撰組借用証書」

＜ご参考＞

1. 大坂の豪商「加島屋」（かじまや）

1625年に創業したと伝わる加島屋は、1690年ごろに現在の当社大阪本社ビルが建つ地に店を構え、江戸時代の商都・大坂を代表する豪商へと成長しました。

明治時代に入り、加島銀行を中心とした近代的な企業グループへと転換した加島屋は、大同生命（1902年創業）の礎を築きました。



1900年ごろの加島屋本宅

2. 女性実業家のさきがけ「広岡浅子」

当社創業者の一人、広岡浅子は明治維新で経営の危機に陥った加島屋を立て直した実業家です。三井家に生まれた浅子は17歳で加島屋当主・広岡久右衛門正饒（ひろおか・きゅうえもんまさあつ）の次男・信五郎と結婚。七転び八起きを超える「九転十起」（きゅうてんじゅっき）の精神で実業界に身を投じ、炭鉱・銀行・生命保険と多くの事業を手掛けました。

なお、広岡浅子は2015年度後期連続テレビ小説「あさが来た」（NHK）のヒロインのモデルとなったことでも知られています。



広岡浅子（1849-1919）

以上

1625-2025

加島屋
400
年

加島屋400年

創業は400年前。大同生命の礎となった大坂の豪商、その歴史。



加島屋本宅（明治時代）



竣工直後の旧大同生命ビル（1925年）



初代社長 広岡久衛門正秋



創業者の一人 広岡浅子



二代社長 広岡恵三



三代社長 広岡久衛門正直



大同生命大阪本社ビル

特別展示 大同生命の源流 加島屋と広岡浅子

入館無料

「大同生命文書」
が大阪市の
文化財に指定
されました！

会場 大同生命大阪本社ビル(1-A出口)2階 メモリアルホール

〒550-0002 大阪市 西区 江戸堀1丁目2番1号

開館時間 火～金曜日 10:30～16:00 (入館は15:30まで)

休館日 土曜日・日曜日・祝日、年末年始 ※その他事情により臨時休館する場合があります。

※文化財指定を記念して、7月26日から土日開館を行います。詳しくは裏面をご覧ください



詳しくはこちら





加島屋400年 関連事業

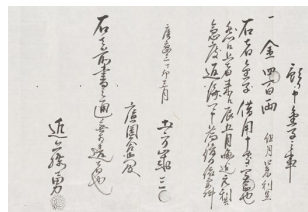
特別展示 大同生命の源流 加島屋と広岡浅子

大 同生命文書が大阪市の文化財に指定

大同生命の礎を築いた江戸時代の豪商・加島屋が創業したと伝わる1625年から400年の節目を迎えた2025年から大同生命では「加島屋400年」の企画を展開しています。また、本展示でご覧いただける大同生命所蔵の歴史資料「大同生命文書」が、大阪市の文化財に指定されました。これらを記念して、加島屋から大同生命に至る400年の歴史をご紹介します特別展示の休日特別開館を期間限定で実施します。ガイドツアーの実施や、造幣局造幣博物館とのコラボレーションも行いますのでぜひ足をお運びください。



中津藩判書帳

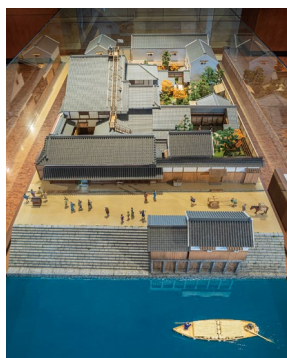


新撰組借用書



包金銀印と印影

造幣局造幣博物館とのコラボレーション企画
特別展示「商都・大坂と銀（仮題）」 2025年
7/26 土より公開開始！



加島屋本宅 再現模型



加島屋本宅模型 奥座敷

商 都大坂の豪商・加島屋

1625（寛永2）年に創業したと伝わる加島屋は、世界最先端の金融市場であった堂島米市場の中心的な立場を務めました。その後は大名貸しと呼ばれる全国諸藩への融資を行う金融商人として日本を代表する豪商へと成長しました。加島屋が活躍した江戸時代の商都大坂と江戸時代の経済を紹介するとともに、当社に残る資料等から再現した精巧な「加島屋本宅再現模型」で加島屋の「商い」や「くらし」をご紹介します。

九 転十起生・広岡浅子

大同生命の創業者の一人、広岡浅子。明治維新により経営の危機に陥った加島屋を九転十起の精神で支え、炭鉱、銀行、そして生命保険など多くの事業を手掛ける近代企業へと変革する主導的な役割を担いました。また日本女子大学の設立などにも力を注ぎ、女性の教育や経済的自立の必要性を訴え続けました。2015年に放送された連続テレビ小説「あさが来た」（NHK）の主人公モデルとなった彼女の生涯と活躍、人となりなどを詳しくご紹介しています。



浅子が成瀬仁蔵に宛てた直筆の書簡〔複製〕
（所蔵：日本女子大学）



広岡浅子（1849-1919）

大阪市文化財
指定記念

休日特別開館

7月26日（土）～10月26日（日）までの土日（8月16日と17日は除く）は開館しております。

特別開館日…
休館日…

7月							8月							9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4						1	2		1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30					26	27	28	29	30	31	

こちらの QR コードから
公式サイトへアクセスできます

加島屋400年
特設サイト



「大同生命の源流・
加島屋と広岡浅子」
特設サイト

